

まいつる春の就職フェアを開催しました ～62事業所、96人の求職者が参加～



求職者に自社の魅力をPR
(3月14日：舞鶴市商工観光センター)

舞鶴市商工観光センターで、3月14日に「まいつる春の就職フェア」を開催しました。

新たな人材の確保に向けて、62事業所が出展。一方求職者は、一般求職者や新卒、転職希望者など96人が参加され、今後の就職活動に向けて情報収集に努められていました。

舞鶴商工会議所では、今後も関係機関と連携しながら、引き続き事業所の人材確保に向けた取り組みを実施していく予定です。

人材不足対策 脳科学マネジメントセミナー 「部下のトリセツ」 開催報告



人材不足の中、今いる社員の就労意識を高めるとともに若手社員の離職を防ぐ手法として、脳科学を用いたコミュニケーションスキルを学ぶ講座を3月10日、当所において開催しました。

講師の伊東泰司氏（教育entertainment株式会社 代表取締役）から脳の仕組みを基に、人の言動がどのように受け止められるのか説明を受け、その原理から取るべきコミュニケーションの方法を学びました。

人間関係において一番大切なことは信頼関係を築くこと。そのためには部下を思いやり、いつも気にかけておくことが大切とのことでした。

また、プロセスを説明するのではなく、なぜそのプロセスを行なうのかを理解させることで部下を成長に導き、部下の成長が自身の成長、会社の成長につながるという成功循環を作ると話されました。

参加者からは、それぞれの立場で部下とのコミュニケーションのあり方に課題を持っておられる中でこの講座がとても参考になったと感想をいただきました。

取引先と共存共栄の関係を築こうとする 経営者の皆様へ

「パートナーシップ構築宣言」を 作成・公表しませんか

本制度は取引先との共存共栄の取組や「取引条件のしわ寄せ」防止を企業の代表者の名前で宣言するものです。「宣言」はポータルサイト上で公表され、宣言企業は「ロゴマーク」を使うことができるほか、一部の補助金について加点措置が講じられます。

宣言内容

- ①サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- ②委託事業者と中小受託事業者の望ましい取引慣行（振興基準）の遵守等

参加方法

登録は次の（公財）全国中小企業振興機関協会のポータルサイトから行うことができます。

URL <https://www.biz-partnership.jp>

知恵の経営

㈱出立木工所が認証取得 ～檜の木を活かす知恵を次世代に～

木製品・薪の製造販売を手掛ける㈱出立木工所（代表取締役出立浩之氏）が、京都府より「知恵の経営」実践モデル企業として令和

8年2月20日に認証を受けました。同社にとって平成22年、平成25年、平成27年に続く、今回で4度目の認証取得となります。

今回の報告書は、出立代表が、今日に至るまで100年以上にわたり事業を継続できた理由や独自のノウハウ等を言語化し、次世代に何をつないでいくべき

か明確にしたいという思いから作成されたものです。

知恵の経営とは、人材や技術、顧客等無形の経営資源（強み）を「見える」化し、

金融機関、取引先、従業員等のステークホルダーに対して、企業価値向上への取り組みや将来性を分かりやすく伝えるものです。

報告書の作成にあたっては、専門家の助言を得ながら当所の経営支援員が伴走支援を行いますので、ぜひチャレンジしてください。